

番号	掲載日	いただいたご意見・ご要望等	回答及び実施状況等	担当部署(連絡先)	
1	2016年 7月7日	・ハードウェア(高性能)が必要ではないか。 ・今後の動向が見えないと厳しいなか投資するのは難しい。 ・国(整備局、事務所を含めて)の本気度が見えない。	<p>貴重なご意見をありがとうございます。 JACICは、国土交通省の「CIM導入推進委員会」の委員をはじめ、これに関連するWG等に関わっておりますので、頂いたご意見につきましては、機会ある毎に国土交通省に伝えてまいります。</p> <p>また、CIMに関する講演会を企画・開催すると共に、国や学会等で開催する講演会等を支援しています。(現在までに6箇所で開催を実施しました。)</p> <p>なお、国での動向等については、JACICや同研究開発部のホームページで情報提供しております。</p>	<p>研究開発部 電話 03-3505-0436 qa_cim@jacic.or.jp</p>	
2		・情報化施工に関しても高規格道路のような大土工ではメリットがあるが、小規模土工は機械リース料金が割高となり実態と合わない。			
3		・CIMは小さな案件の試行して欲しい。			
4		・CIMについて、国からの説明、ネクスコでは土工で試行しているが、どこまで、手間がどれだけ掛かるか問題である。			
5		・CIMの理念は理解できるが経費がどれだけ掛かるか知りたい。 ・CIMはハードルが高い。			
6		・CIMの取り組みは、理解するが地場のCランクの会社では先の話のようである。			
7		・CIMが活用できなければ建設業界から立ち遅れる日が来るのではないか。			
8		・CIMに関心はあるが、ようやく1人1本2D CADをもたせたところだ。ソフトなど設備投資のことを考えると今の状況からは厳しい。			
9		・CIMの橋梁における取組はメタル橋が中心となっている。コンクリート橋も積極的に取組まないといけない。 ・今後、社内及び業界においても積極的に取り組んでいく。			
10		・BIMは様々なベンダーが様々なやり方を出すので、施工業者は苦勞している。			
11		・CIMが普及するには、モデル事業で発注されたものに関しては、CIMソフトを1次的に安価(期間限定)で購入できるなどの対応が出来ないか。 ・CIMソフトの価格高く技術者にモデル事業を受注してまで先行投資はしづらい。 ・現場がわかった人がCIMを利用する体制がベストであるが、現状は厳しい。 ・小規模(Cクラス)が実績を積み、我が社も尻に火がつくのではないか。			
12		・CIMは現場での勉強に時間が掛かり、時間を掛けて対応して欲しい。 ・汎用性のあるソフトの開発が重要。			
13		・Cクラスは難しい。メリットを前面に出して説明して欲しい。			
14		・CIMのソフトはとても高価で地方の建設会社ではなかなか手が出ない。			
15		・CIMもまだまだ先のように思えるが、実際普及し始めると急速に広がると思う。			
16		・CIMは難しいので行って行くだけで精一杯である。			
17		・CIMは良いと思うが現場の技術者の負担増が懸念される。またCIMにより自社のノウハウで利益の挙げられる部分が露見しそこを値切られるのではないかと懸念している。			
18		・方向性を示して欲しい。			
19		・CIMについては、非常に興味を持っている。 ・『i-Construction』を進めて行かないと今後仕事ができなくなるのではないかと危機感がある。情報は提供していただきたい。			
20		・CIMに関しては、地元建設業協会主催の講習会に出席した。まだ具体的先が見えてこない。			
21		・CIMは、大阪と県で行っており、勉強会もしている。			
22		・CIMの講習会を開催して欲しい。			
23		・CIMに関する情報等がほしい。			
24		・CIMを活用した現場情報を多く提供して欲しい。			
25		・CIMは勉強し始めたところであるが、行政は知らなすぎる。			
26		・今後のCIMの動向を注視している。			
27		・熊本大学で開催されているCIMチャンピオン講座に2名参加している。			
28		・CIMの導入には力を入れている。センター長の薦めで熊本の「CIMチャンピオン講座」を受講し、我が社の社員がチャンピオンになったことが喜ばしい。現在、業務においてCIMでの技術提案も行なっている。普及するためにはマネージャーとオペレーターをより多く育てていきたい。			<p>JACICでは、熊本大学をはじめ他の大学でのCIMに関する研修会等を今年度も支援します。</p> <p>また、CIMチャレンジ研修を今年度も9月、10月に東京で開催し、引き続き11月には新潟県で開催する計画ですので、是非ご参加いただければ幸いです。</p>
29		・CIMについては非常に興味があり三次元ソフトを購入したが、担当者育成に苦慮している。			
30		・CIMチャレンジ研修について 是非参加したい。			
31		・CIMチャレンジ研修は北陸でもやってほしい。			
32		・CIMについては今後必ず必要になると思うので、学生に興味を持ってもらえるように教育なり研修をやってほしい。			<p>JACICでは、大学及び高等専門学校等で、CIMに関する講義を企画し実施しています。今年度も既に大学及び高等専門学校で各1校実施しました。また、今後も1校で実施する予定です。</p>
33		・CIMの展開でJACICの位置づけは？			
34		・CIMについてはJACICが引っ張るべき。			
35		・CIMはJACICが先頭に立って進めて欲しい。			<p>JACICは、国土交通省の「CIM導入推進委員会」の委員をはじめ、これに関連するWG等に関わっておりますので、今後もCIM導入推進の支援を積極的に実施してまいります。</p>
36		・CALS/EC時のCADフォーマット協議会でまとまらなかった経緯があるが、今回はまとまるのか。			
37		・CIMもいずれは必要な時代になるが、SXFのように再利用や修正をしにくいデータは困る。			
38		・自社工法や製品を使った防災工事のロングライフコストのシミュレーションを学識者と共同で研究してみたい。			<p>JACICは研究助成事業も行っていますので、応募についてご検討されてはいかがでしょうか。</p>